

道徳教育方法研究

創刊号

1995

I. 研究発表論文

1. 重点的指導を行うための道徳読み物資料に関する研究
—「3-(2) 生命尊重」をねらいとする資料分析を通して—
七條 正典 / 森山 美保
2. 90年代のアメリカにおける道徳教育の新しい方向：二つの流れの融合化
伊藤 啓一
3. 道徳読み物資料の特質
—小学校副読本資料における人物の扱い方—
小寺 正一
4. 「いじめ克服」にかかわる道徳授業研究
池島 徳大
5. コールバーグ理論と文部省「道徳」との接点
森岡 卓也

II. パネル・ディスカッション 道徳授業の評価はどこまで可能か？

1. 問題提起
2. 報告者論文
 - (1) 道徳授業の評価
藤永 芳純
 - (2) 道徳授業の評価はどこまで可能か？
服部 敬一
 - (3) 道徳授業の評価はどこまで可能か？
—ジレンマ学習における授業評価とその意義—
徳永 悦郎
 - (4) 道徳授業の基盤に求められる人格的視座からの評価

黒田 耕誠

3. ディスカッション

4. パネル・ディスカッションに触発されての若干の意見と提案

押谷 由夫

Ⅲ. 会務報告

Ⅳ. 会則・編集委員会運営細則

Ⅴ. 活動・運営方法

Ⅵ. 欧文サマリー

編集後記